

よいことのために  
手を取りあおう



# 脇町ロータリークラブ

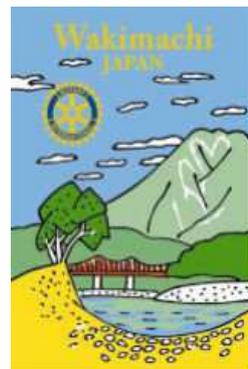
第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2026年3月19日(木)

第36回例会 No.2967

会員総数:39名 出席人数:25名 出席率:64.1%



## ◎メイクアップ

## ◎会長挨拶

脇町RC

須藤会長

今日は、クラブから美馬市社会福祉協議会とつるぎ町社会福祉協議会へ寄付をさせていただいたことについて、少し感じたことをお話しさせていただきます。

私たちが寄付をした先である社会福祉協議会は、地域の高齢者支援や生活支援、ボランティア活動の支援など、地域福祉の中心的な役割を担っている団体です。

普段生活していると、そうした活動を直接目にする機会はそれほど多くないかもしれませんが、地域には様々な事情で支援を必要としている方がいらっしゃいます。そうした方々を支えているのが、社会福祉協議会の活動だと思います。今回の寄付は決して大きなものではないかもしれませんが、地域の中で少しでも役に立てるのであれば、ロータリークラブとしてとても意味のある活動ではないかと感じました。ロータリーの理念の一つに「奉仕」という言葉がありますが、特別なことをするというよりも、地域の中でできることを少しずつ続けていくことが大切なのではないかと思いました。今回の寄付をきっかけに、改めて地域とのつながりや、私たちができる社会貢献について考える機会になりました。これからも、地域のためにできる活動を、クラブとして続けていければと思います。本日も有意義な例会となりますよう、どうぞ最後までよろしくお願いいたします。

## ◎幹事報告

細川幹事

到着週報

鴨島RC 洲本RC 阿波池田RC

到着書類

報告事項

- ・つるぎ町・美馬市社協へチャリティーの寄付金を収めてきました
- ・[回覧] 4/2 合同花見夜間例会の出欠確認 参加費 5,000円
- ・3/21(土) 補助金事業 つなぐミマバス遠足 30名
- ・3/22(日) CLLS 松山 10名参加 10時

連絡事項

- ・ティン君が最後の例会出席となります

## ◎委員会報告

### 親睦委員会

#### 山本会員

親睦旅行・ゴルフ関連

3月15日に、河合会員より全体グループLINEにて案内あり

- ・内容：ゴルフ親睦および旅行について
- ・参加区分
  - ゴルフ参加
  - 観光参加
  - 不参加
- ・回答締切：3月25日
- ・回答方法：LINEまたはコメントにて提出

#### 千葉会員

来期理事会決定事項

来期に向けて以下の事項が決議された。

- ① 委員会の統合
  - ・青少年委員会とインタクトクラブ委員会を統合
  - ・委員数を増員
- ② 青少年委員会の運営
  - ・年次大会に向けて「3年委員会」として継続運営
  - ・大会準備を目的とする
- ③ ロータリー情報委員会の変更
  - ・クラブラーニングファシリテーターが役割を担当
  - ・ロータリー情報委員会は設置しない
- ④ 名刺の作成について
  - ・クラブ統一デザインの名刺を作成可能
  - ・費用：実費（個人負担）
  - ・申込先：遠藤次期幹事
- ⑤ 地区補助金の申請
  - ・ロータリー財団の地区補助金を申請することを決定
  - ・予算：約35万円
  - ・用途：  
一般社団法人つなぐMima World Community 音響設備(アンプ・スピーカー)購入

## ◎プログラム

### 卓話

#### 三谷会員

本日はご指名いただき、誠にありがとうございます。どうぞよろしくお願ひいたします。お手元にチラシを一枚お配りしておりますが、4月4日に「うだつの町並み」において、第1回 三好長慶武者行列まつりを開催する運びとなりました。この催しは、三好市で長年続いている武者行列祭の関係者の方々とお話しする機会があり、「ぜひこの町並みでも実施したい」というご提案をいただいたことがきっかけで実現したものです。当日は午前10時から開始し、歴史ある町並みの中を武者行列が練

り歩きます。距離は約400メートルと短めではありますが、初めての開催ということもあり、まずはコンパクトな形で実施いたします。今後は回を重ねながら、より充実した内容に発展させていきたいと考えております。また、行列の終了後には餅つきなどの催しも予定しており、先着80名様には紅白のお餅をお配りいたします。地域の皆さまに楽しんでいただける内容となっておりますので、ぜひお気軽にご参加いただければと思います。さて、少し私の取り組みについてもご紹介させていただきます。私は一昨年の11月に東京・青山からこちらへ移転し、地域に根ざしたさまざまな活動に取り組んでおります。最近では、徳島新聞にて「県西部の農業を持続させる取り組み」として、私が設立した農業法人について取り上げていただきました。その中で掲げているのが「仮想メガファーム構想」です。一般的にメガファームとは100ヘクタール規模の大規模農業を指しますが、この地域のような中山間地では、一つの農家でその規模を実現するのは非常に困難です。そこで、複数の農家が横につながり、農機具の共有や作業の分担を行うことで、あたかも一つの大規模農場のように運営していく仕組みを考えました。この取り組みにより、コストの削減や作業の効率化が期待でき、結果として農業の収益性向上や持続可能性の確保につながると考えています。地域全体で支え合いながら農業を続けていく、新しい形のモデルづくりに挑戦しています。この構想については、自らプレスリリースを作成し発信したところ、日経新聞や農業関連紙、インターネットニュースなどにも掲載され、一定の反響をいただきました。まだ始まったばかりではありますが、今後さらに広がりを持たせていきたいと考えております。さらに最近では、AIの活用にも触れる機会がありました。実際にAIと会話してみると、単なる受け答えにとどまらず、冗談を交えながら自然にやり取りができることに驚かされました。それだけでなく、会話の内容をもとに具体的な提案や計画書のようなものまで自動で作成してくれるなど、その実用性の高さにも強い印象を受けました。実際にその提案をきっかけとして、行政に相談を行い、新たな補助金事業への応募につながりました。わずか一日のやり取りが、現実の行動や成果へと結びついたことは、大変大きな経験でした。これからの時代は、AIを上手に活用していくことが重要になると感じています。技術の進歩は非常に速く、今後さらに社会の在り方を大きく変えていくでしょう。その中で、地域の農業や活動をより良い形で発展させていくためにも、新しい技術を積極的に取り入れていきたいと考えております。

### ◎ニコニコボックス

南会員、北川会員、藤原義浩会員、千葉会員、三谷会員

### ◎次回例会

2026年 3月 26日（木） 12：30 ～ 清月屋敷

### ◎次回プログラム

☆次の会員は例会欠席でした。

足谷会員・岡本会員・小野会員・兼西会員・上柿会員・北川会員・木下会員・香西会員  
白川会員・武田会員・友成会員・西村会員・秦会員・吉野会員

☆次回例会の出欠を 佐藤直樹出席委員長まで連絡してください。